



# いのち 生命のうた

## 高砂淳二写真展

2024

8/3 |土| - 9/23 |月・祝|

午前10時 - 午後6時(最終入館は午後5時30分まで) 休館日: 水曜日

観覧料: 一般 600円、小・中・高校生 250円、65歳以上75歳未満 300円、未就学児・75歳以上 無料

主催: 喜多方市美術館 特別協力: 高砂写真事務所、株式会社ニコン、株式会社ニコン イメージング ジャパン 企画制作: M&M COLOR

後援: 福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞福島総局、読売新聞東京本社福島支局、毎日新聞福島支局、産経新聞福島支局、

河北新報社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、喜多方シティエフエム

喜多方市美術館



# 高砂淳二写真展

## 生命のうた



1	2
3	4

- 1 “天空の鏡”で羽を休めるフラミンゴ / ウニ塩湖・ポリビア
  - 2 グリズリーの母子 / アラスカ・アメリカ
  - 3 ハクトウワシ / バンクーバー・カナダ
  - 4 マッコウクジラの母子 / 小笠原
- 表の作品 タテゴトザラシの仔 / セントローレンス湾・カナダ



高砂淳二 (たかさごじゅんじ)

自然写真家。熱帯から極地まで、地球そのものをフィールドに撮影活動を行っている。最新刊「この惑星の声を聴く」(クレヴィス)ほか、著書は30冊を超える。フランス・パリ日本文化会館、ザルツブルグ博物館、美術館「えき」KYOTOなど写真展多数開催。TBS「情熱大陸」、NHK「SWITCHインタビュー」をはじめ、テレビ、ラジオ、雑誌等のメディアや講演会などで、自然の大切さ、自然と人間の関係性、人間の地球上での役割などを幅広く伝え続けている。海の環境NPO法人OWS(The Oceanic Wildlife Society)理事。みやぎ絆大使。

喜多方市美術館では夏の特別企画展として、「<sup>いのち</sup>生命のうた 高砂淳二写真展」を開催します。

高砂淳二(1962~)は宮城県石巻市出身の写真家で、世界中の国を訪れ、海、虹、風景、夜空など地球全体をフィールドに撮影活動を続けています。

2022年、世界最高峰といわれる自然写真賞「Wildlife Photographer of the Year」の自然芸術部門において最優秀賞を受賞しました。

本展は、高砂氏が撮影した繊細で美しい地球の表情とそこに住む生き物たちの愛らしい姿など80点あまりの写真を紹介します。

地球には無数の生き物たちが暮らしています。

微小なものから巨大生物まで、それぞれが命を謳歌することで地球は元気を保っています。

それはまるで、みんなが自分自身の歌を歌うことで、

地球がハーモニー溢れる曲を奏でているかのようです。

今回の展示では、世界各地の自然風景とともにさまざまな生き物が登場し、

その特徴的な姿を見せてくれます。「私たち人間は、この美しい地球を

こんなにも多くの愛らしく個性的な生き物たちとシェアして暮らしている」ということを

あらためて感じていただければと思います。

### 関連イベント

#### オープニングイベント

8月3日[土] 11:00~

作家によるギャラリートーク  
喜多方市美術館内  
講師:高砂淳二氏  
参加費:無料 ※当日観覧券が必要です。

#### 作家スライドショーとサイン会

8月10日[土] 13:30~

撮影エピソードや出品作品の解説後、サイン会  
喜多方プラザ文化センター 小ホール  
講師:高砂淳二氏  
定員:50席(※要予約、美術館に電話または直接お申込みください。)  
申込受付:7月18日[木]~ 受付時間:9:30~17:30 水曜休館  
※サイン会は美術館もしくは会場で書籍を購入された方に限ります。

#### 担当学芸員によるギャラリートーク

9月14日[土] 13:30~

喜多方市美術館内  
参加費:無料 ※当日観覧券が必要です。

### アクセス



JR喜多方駅から約1.5km 徒歩20分およびタクシーで5分  
磐越自動車道会津若松ICから約19km 車で25分  
磐越自動車道会津坂下ICから約20km 車で25分  
会津縦貫道喜多方ICから約4km 車で10分  
喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください

#### 次回展覧会

ブラチスラバ  
世界絵本原画展(仮)  
10月12日[土]~11月17日[日]

〒966-0094 福島県喜多方市字押切2-2  
TEL. 0241-23-0404 / FAX. 0241-23-0406  
www.kcmofa.com



喜多方市美術館